

星野学園小学校新聞

星野学園小学校
 埼玉県川越市上寺山 216-1
 〒350-0826 Tel.049(227)5588
 星野学園小学校
 Web
www.hoshinogakuen.ed.jp/hes/

ニュージーランド

感動と素晴らしい出会い

八月中旬。五年生は、星野学園小学校最大の行事である「ニュージーランド修学旅行」へ行った。南半球に位置するニュージーランドの季節は冬。子どもたちは、寒暖の差など気にすることなく、現地の自然や文化に親しんだ。また、大変、雨の多い気候である国であるが、滞在中は天気にも恵まれ、子どもたちは素晴らしい景色を堪能することができた。



ワイトモ鍾乳洞で神秘的な体験

初日から二日目。校長先生や保護者の方々に見送られながら一行は成田空港へ。そこから約十一時間ものフライトを経て、オークランド空港に到着。子どもたちは、空港から広がる壮大な自然を見るやいなや大興奮していた。そして、バスでオークランド市内を観光。オークランド博物館や南半球で最も高いスカ

イタワーを見学した。三日目。メインイベントとなる学校交流。まず始めに、両校による「ウェルカムパーティー」が開催された。お互いに歌を披露した他、星野の子どもたちは、「書道」「けん玉」は、「はしつかみ」「福笑い」「日本紹介」の五つのブースに分かれ、日本文化を伝えた。ど

ヤーを交えながら、心を通わせ、楽しそうに交流を行っていた。パーティー後は、習慣の違いに戸惑いながらもバディーと一緒に真剣な様子で授業を受けた。帰る時には、現地校の子どもたちが、敬意や感謝の意を示すマオリ族の民族舞踊「ハカ」で見送ってくれた。

四日目。ロトルアにあるテ・パイアに向かう。英語とジェスチャー

噴出した間欠泉が子どもたちをお出迎え。一日に数回しか起きない貴重な瞬間を目の当たりにし、大変、感動している様子であった。それから、羊シヨールやシーブドッグシヨールなどを楽しんだ後はワイカト地区へ。ホストファミリーと対面し、ファミリーが始まった。



日本の伝統文化「書道」を通じた心の交流

見渡すかぎり広がる草原、たくさんの動物。五日目から六日目。刈りなど、日本ではなかなかできないような体験に大興奮。二日間という短い間だったが、別れる時に、ホストファミリーと抱き合い、別れを惜しんだ。その後、一行はワ



マオリ族の民族舞踊「ハカ」を体験し、大興奮!



目に入るものすべてが新発見です

星野学園小学校のwebページでは、子どもたちの活動を随時更新しています。学校説明会等の情報も掲載しています。

<http://www.hoshinogakuen.ed.jp/hes/>

たち。乳搾りや羊の毛刈りなど、日本ではなかなかできないような体験に大興奮。二日間という短い間だったが、別れる時に、ホストファミリーと抱き合い、別れを惜しんだ。その後、一行はワ

ボタルが光る洞窟や様々な形をした鍾乳石など、神秘的な光景に心を奪われていた。最終日の七日目。日本へ帰国。楽しいひと時はあっという間。こ

十月二日(木) 六年生は国会議事堂へ、三日(金)には、三年生はスーパーマーケットの「ヤオコー」へ、それぞれ社会科見学へ出かけた。六年生は、衆議院と憲政記念館を見学し



気分はもう議員さんそのもの

社会科見学

た。衆議院を回りながら、衛視さんの言葉を真剣にメモする姿が切り、包装する様子が見られた。普段、社会科の授業で学習する品ができて、普段買っている商品が目の前に広がって見えて子どもたちは興奮している。それが実感興奮気味。商品の陳列

学の魅力だ。憲政記念館では、議員体験をした。議場に立つという貴重な体験をすることができた。三年生は、普段行く見学に取り組みすることができた。(吉野)

